

子どもたちの健全な成長を願って

12月14日、小林ライオンズクラブ（嶋田賀久会長）が市内小・中学校にほうきなどの環境美化用品を寄贈しました。寄贈は、青少年育成事業の一環として、昭和53年から毎年実施。嶋田会長は「きれいな教室や運動場で過ごしてほしい」と話していました。



きれいな花が咲いている環境で学んで

株式会社のじりアグリサービス（山下嘉親代表取締役社長）が、同社で製造する堆肥（うぐいす有機）120袋を市内小・中学校8校に配布しました。12月20日には野尻小に配布。受け取った同校の水元大晴さん（6年）は「きれいな花を育てたい」と感謝しました。



空手道場の錬心館小林金鳥居支部 全国大会優勝など好成績を残す



永野さんは「優勝できて良かった。2連覇を目指したい」、外園さんは「連覇できず悔しいが、道場初の高校生優勝者が出たのは嬉しい」と振り返りました。12月15日、錬心館小林金鳥居支部の永野悠人さん（写真ⓐ 小林秀峰高2年）と外園孝輔さん（写真ⓑ）が第51回全国錬心館空手道選手権大会の結果報告のため市長を表敬訪問しました。大会は11月3日に沖縄県で開催。高校男子軽量級で永野さんが優勝、一般男子重量級の部で外園さんが準優勝するなど、輝かしい成績を収めました。

関西の飲食店「南海グリル」と協定 相互連携で小林市産宮崎牛の魅力発信

12月18日、関西を拠点に鉄板焼ステーキを提供する株式会社南海グリル（西浦結香代表取締役）と事業連携協定を締結しました。小林市産の食材などを使用するフェアの開催やイベントでの連携、高校生へのキャリア教育などに取り組みます。市は2025年開催の大阪万博を見据え、小林市の魅力発信を目指していきます。



西浦代表は「締結は誇りであり名誉なこと。生産地を応援することが私たちの使命と考えており、消費者と小林市をつなぐ橋渡しができれば」と話しました。

小林ハンドスポ少が九州大会に出場

12月18日、小林ハンドボールスポーツ少年団が九州大会出場を市長に報告しました。11月に開催された県大会で勝ち上がり、出場権を獲得。上床陽翔さん（小林小6年）は「残り少ない練習を頑張って、九州大会では上位を目指したい」と意気込みました。



畑かん営農振興大会を5年ぶりに開催

12月21日、文化会館でみやざき畑かん営農振興大会が開催されました。畑かん営農の普及、拡大を図ることを目的に開かれるもので、当日は約400人が参加。先進地の取り組み発表や宮崎県畑かんマイスター宇都克志さん（堤在住）の優良事例紹介などが行われました。



多くの家族がクリスマスの装飾楽しむ

12月23日、小林駅南公園ですきむらんど主催のプチクリスマスマーケットが開催されました。イルミネーションでライトアップされた会場で、キッチンカーのフード販売や小林西高吹奏楽部の演奏が行われ、多くの家族連れでにぎわいました。



小・中学生が街頭募金活動など実施

12月25日、体験を通して子どもたちの豊かな心を育むことなどを目的としたボランティア体験（市社会福祉協議会主催）が行われました。市内小・中学生18人が市内各所での街頭募金活動や、高齢者施設利用者への年賀状作成などにチャレンジしました。



匿名サンタ「FM おじさん」が寄付 子育て世帯にクリスマスケーキ

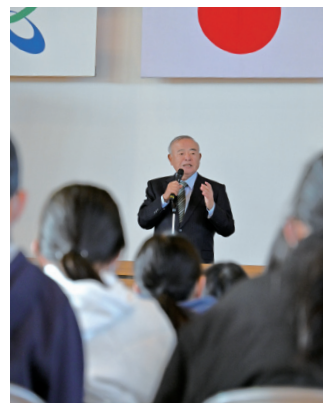
12月21日と23日に「FM サンタのおじさん」と名乗る男性が、さまざまな理由で生活に困っている子育て世帯約150世帯にケーキを贈りました。報道で子どもの貧困問題を見聞きした男性が「将来を担う子どもたちに丸いクリスマスケーキを届けてほしい」と小林市子ども応援基金に寄付した30万円をもとに企画されました。



ケーキは市社会福祉協議会とこぼやしこども宅食@pocketで支援する世帯に配布。受け取った女性は「今年は買えないと思っていました」と感謝しました

なかやまなりあき 元文部科学大臣中山成彬さんに 母校の小林小から感謝状を贈呈

12月22日、小林小の運動場に設置された時計台のお披露目会が開催されました。これは同校出身で元文部科学大臣の中山成彬さんからの寄付金を活用して設置されたもので、同日、母校を訪れた中山さんへの感謝状贈呈式も開催。中山さんは小学生時代を振り返り「1日1日を大切にしてくれからの人生を歩んで」と語りかけました。



6年生対象の講演で中山さんは「素晴らしい小林の環境で育った皆さんに、さまざまな問題を解決する一員になってほしい」と後輩にエールを送りました

年明け恒例新春山麓路ロードレース

1月3日、第47回新春山麓路ロードレース大会（山麓ランニングクラブ主催）が開催されました。北西方の入佐公園をスタートする1キロから5キロのコースで実施。大会には小学生から一般まで約100人が参加し、新春の霧島山麓路で健脚を競いました。



市出身音楽家たちの演奏に魅了

1月8日、市出身・在住の音楽家によるコンサート「第10回こぼやしわのしずくFes.」が文化会館で開催されました。出演したのは内之倉勝哉さん（テノール）と今屋早紀子さん（ピアノ）。2人が奏でる名曲の数々に会場は魅了されました。



野尻町青色申告会 50周年記念で寄付

1月10日、野尻町青色申告会が設立50周年を記念し、野尻地区の小・中学校5校に各5万円と税に関する小冊子700セットを寄贈しました。小柳誠次会長は「子どもたちの教育への一助になるよう活用いただければありがたい」と話していました。



4年ぶりの開催 市スポ少の集い

1月14日、第40回スポーツ少年団の集いを市陸上競技場で開催しました。レクリエーションを通じて、団員



同士が楽しみながら交流を図ることを目的に実施しているもので、当日は約330人の団員が大縄跳びやラケットボールリレーなどを楽しみました。

第14回宮崎県市町村対抗駅伝 県内市町村の代表が健脚を競う

1月8日、第14回県市町村対抗駅伝競走大会が宮崎市の県庁前を発着する12区間39.2キロで行われ、小林市チームは市郡の部で3位でした。

【出場選手（★は区間賞）】

1区 加藤伊織（細野小）、2区 河島椿（小林中）、3区 福田幸誠（小林中）、4区 肥後來美（南小）、5区 堀之内邦洋（一般）、6区 斉藤元（小林中）、7区 福崎崇宏（一般）、8区 ★池間凜人（小林高）、9区 上甕飛鳥（西小林小）、10区 園田亮介（一般）、11区 大丸結平（細野小）、12区 藤本祐輔（小林高）



消防出初式・消防防災フェスタ 多彩な催しで消防団員と市民ら交流

1月7日、消防出初式が文化会館で開催されました。式では、長年消防活動に尽力した個人などに表彰状が贈られました。同日は会場外で消防防災フェスタも開催。ちびっこ消防団体験や初期消火体験、警察や消防の車両乗車体験など多彩な催しが行われ、会場に訪れた家族連れなど約500人が、消防・防災に関する理解を深めました。



Photo ①式典では県知事表彰など92人が受賞②消防団による一斉放水③消火器を使った初期消火体験④ロープワーク体験⑤幼年消防クラブの太鼓演奏

人権啓発に尽力 人権擁護委員2人退任

1月16日、人権擁護委員として長年市民の人権を守る活動に尽力し、昨年12月31日に退任した中島俊子さん



（写真⑥）に法務大臣から、松江良徳さん（写真⑤）に宮崎地方法務局長から感謝状が送られ、1月16日に市役所で感謝状伝達式が行われました。

自動車を通し環境問題へ理解深める

1月16日、東方小学校でTOYOTAカローラ宮崎との協働授業が開催されました。同校が取り組むSDGsの推進



に関する教育の一環で企画されたもので、当日は5年生15人が車と環境問題に関するクイズや近未来型の乗り物体験などで理解を深めました。